

第1回

日本中医学会学術総会

【総合テーマ】 中医学の臨床への普及と科学的検証

大会プログラム

9月3日(土)

	大ホール(5F)	小ホール(5F)
12:00-	受付開始	
13:00-13:30	開会式	13:40-15:10 招待講演
13:40-15:10	シンポジウム① 『心の疾患と中医学』 座長:北田 志郎先生	趙 吉平先生(北京中医薬大学東直門医院) 『鍼法妙無究, 灸道藏玄機 習研鍼灸的粗浅体会』 (鍼法の妙義は無限、深遠なる灸の道理 —鍼灸習錬についての話) 座長:兵頭 明先生
	土方 康世先生(東洋堂土方医院) 「難治の自律神経失調症」	
	西田 慎二先生(日本赤十字社和歌山医療センター) 「ストレス関連疾患に対する漢方治療」	
	陸 佐代子先生(兵庫県立尼崎病院) 「慢性統合失調入院患者への漢方治療の効果」	
	福田 文彦先生(明治国際医療大学) 「うつ病(うつ病症候群)と鍼灸治療—基礎と臨床から—」	
15:20-16:00	招待講演 金 英信先生(韓国) 『日韓伝統医学交流の経験』 座長:安井 廣迪先生	15:20-17:10 特別講演
16:00-17:00	会頭講演 平馬 直樹会頭 『中医学の継承』 座長:吉富 誠先生	藤井 正道先生(結(ゆい)針灸院) 『督脈通陽法』 座長:浅川 要先生
17:10-17:50	次期会頭挨拶 関 隆志先生(東北大学)	
		18:00-20:00 懇親会(会場:瑞雲2F)

第1回

日本中医学会学術総会

【総合テーマ】 中医学の臨床への普及と科学的検証

9月4日(日)

大ホール(5F)

小ホール(5F)

9:10-10:00

招待講演

陳志芳先生(台北市中醫師公會理事長)

『台湾中医薬の現状と特色』

座長:酒谷 薫先生

10:10-12:00

シンポジウム②

『中医学で難病に挑む』

座長:西森 婦美子先生

戴 昭宇先生

清水 雅行 先生(清水内科外科医院院長)

「疑難病に対する中医学治療経験」

趙 吉平 先生(北京中医薬大学東直門医院)

「中医鍼灸で難病に挑む」

加島 雅之 先生(熊本赤十字病院内科)

「反射性交感神経性ジストロフィー/

複合性局所疼痛症候群タイプ I への中医治療の試み」

董 延齡先生(台北市中醫師公會顧問)

「特殊な疾病に対する中医治療の実証」

13:00-14:00

特別講演

藤原 道弘先生(福岡大学副学長)

座長:山岡 聡文先生

『中薬の脳血管性認知症における予防・治療的役割』

14:00-15:40

シンポジウム③

『中医学の科学的エビデンスを得るために

:非侵襲的光計測の役割』

座長:酒谷 薫先生

長野 正樹 先生(パナソニック電工)

「光計測によるマッサージ効果の検証」

辻井 岳雄 先生(日本大学医学部)

「光計測による薬物効果の検証」

中村 俊 先生(東京農工大)

「光計測による心理的状态の検証」

15:50-17:00

シンポジウム④

『生薬の資源保存と安全性確保』

座長:佐橋 佳郎先生

笠原 良二 先生((株)ツムラ)

姜東孝 先生((株)枳本天海堂)

17:10

閉会の挨拶 酒谷 薫理事長

13:00-15:40

鍼灸セミナー

『中医鍼灸のさまざまな手技(講演と実技)』

座長:篠原 昭二先生

賀 偉 先生(精誠堂針灸治療院)

河原 保裕 先生(アコール鍼灸治療院)

関口 善太 先生(中醫堂関口薬局・関口鍼灸院)

15:50-17:00

一般演題

座長:別府 正志先生

劉 準相先生(韓国 尚志大学韓医科大学)

「中風(脳卒中)に対する韓医学西洋医学の両用治療」

劉 園英先生(北陸大学 薬学部 医療薬学 東洋医薬学)

「漢方エキス剤合方の中医学的運用」

河崎 文洋先生(金沢医療センター)

「心不全を併発した腎不全に対して

苓桂朮甘湯が有効と思われた1例」

川又 正之先生(梅の木中医学クリニック(愛媛中医研))

「多嚢胞性卵巣の漢方治療」

渡邊 善一郎先生(福笑会:富士ニコニコクリニック)

「現在病である『氷喰症』について」